

～マンション管理実践講座・開催 100 回を迎えて～

これまでの講座を振り返って

マンション管理実践講座が、お陰様で今春 100 回を迎えることになりました。

集合住宅維持管理機構では、設立期からマンションライフフェアなどのセミナーや展示を集めた大規模なイベントや、実際の大規模改修工事の現場を体験してもらう工事見学会などの開催を通じて、マンション管理組合が求める維持管理をテーマにした数々の情報を発信してきました。2005 年に新しく始まったこのマンション管理実践講座は、NPO 法人関西分譲共同住宅管理組合協議会（現、マンション管理支援の関住協）との共催企画として、管理組合のみなさんが日常的に手軽に参加できるセミナーとしてスタートし、大阪や兵庫での開催を重ねています。

講座の内容は「大規模改修工事」、「長期修繕計画」、「耐震改修」、「マンションのグレードアップ」、「管理組合運営」などで、マンションを管理していく上で必修のテーマについて、集合住宅維持管理機構や関住協の管理組合支援の実践を紹介しながら、参加者にわかりやすく学んでもらえる基礎講座となっています。

これまで多くの管理組合に役立てていただき、延べ参加者数は約 3,000 名（約 2,000 管理組合）にもなります。毎回、趣向を変えたテーマも好評を得ており、例えば「大規模改修工事」については、1 回目の大規模改修工事に特化したテーマや 2 回目以降をテーマにしたものなど、参加される方に合った話題を提供しています。「設備改修工事」も人気の講座で、設備の仕様の違いによる耐用年数の違いや改修工事を成功させるポイントなどの講師の熱弁は、毎回、会場が満席となる盛況ぶりです。また、この実践講座に足を運んでくださった中からは、集合住宅維持管理機構が提案する「管理組合が主体的に取り組むための大規模改修工事の考え方」や「管理組合を技術的に支援するための設計監理業務の具体的な手法」について共感して、大規模改修工事を実現した管理組合も生まれました。

今年度のマンション管理実践講座

今年度のマンション管理実践講座は、4 月からスタートします。今年も盛りだくさんの企画を用意しています。

記念すべき第 100 回目のマンション管理実践講座では、筆者の私が「マンション管理の実践」と銘打って、講師を務めさせていただきます。これまでの実践講座でのソースを「長期修繕計画の賢い運用」、「建物の性能向上の秘訣」、「合意形成は全体計画が肝心」の 3 つのテーマでお届けしようと準備に奮闘しています。5 月以降も、大規模改修工事、耐震改修工事、設備改修工事、マンションのグレードアップなど人気の講座が続きます。新しい話題を満載して、管理組合の皆さんの参加をお待ちしています。

（主任専門委員 北村順一）



第 15 回

(2006/9/16)

開講当時は、有料の講座でした。参加者にコーヒーのサービスもありました。



第 27 回

(2008/5/24)

1 講座につき講師が 2 名という時期もありました。



第 35 回

(2009/8/22)

新型インフルエンザの感染が拡大した影響で、開催日を 3 ヶ月延期したことも。